

平成30年度

わかりやすい
予算説明書

“つながり”で築く

躍動するまち 北方



ごあいさつ

北方町長 戸部 哲哉

昨年度の最重要課題とした南東部開発事業、地域コミュニティセンターの建設をはじめ、消防の広域化、高齢者タクシー利用助成や空家対策など各種事業や施策の成果が目に見える様になってまいりました。ひとえに、町民の皆様並びに町議会議員各位のご理解・ご協力の賜と感謝を申し上げます。

さて、今年度は町制施行130周年の区切りの年にあたり、新たな歴史を刻む事になります。記念式典の開催や記念切手の作成、また各種の催しや大会などを130周年記念事業として、町の活力醸成に繋げたいと考えております。

また、人口減少社会を見据え、将来の北方町を支える子ども達が夢をもち、共に学びあえる環境づくりを目指し、今年度より教育委員会内に学園構想推進室を設置しました。5年後（平成35年度）の小中一貫の義務教育学校2校の開校に向けて学校構想検討委員会を立ち上げ、教育方針の検討や施設計画の整備を着実に進めてまいります。そのため、今年度からは経常経費の削減や不要不急な事業の廃止、見直し等をより一層徹底しております。今年度の一般会計予算は、前年度比8.31%増額の66億1,800万円となっておりますが、実際は財政調整基金等の積み増し（7億4,000万円）によるもので、厳しい財政状況と学校構想を踏まえ、全体として緊縮型予算としたところであります。

さらには、持続可能な町づくりに位置づけた南東部開発関連事業の継続、第七次総合計画の将来像「“つながり”で築く躍動するまち 北方」の実現に向けて、子育て支援、高齢者関連事業や学校教育の教育力向上事業など、各分野にわたり真に必要な事業に絞った効率的かつ適切な予算といたしました。

今年度も「予算の説明と町民対話集会」を開催いたします。会場にて皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

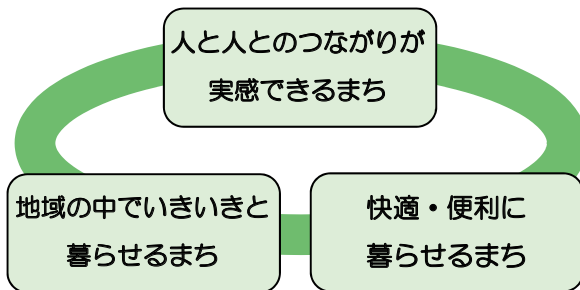
平成30年5月

平成30年度 北方町の基本方針

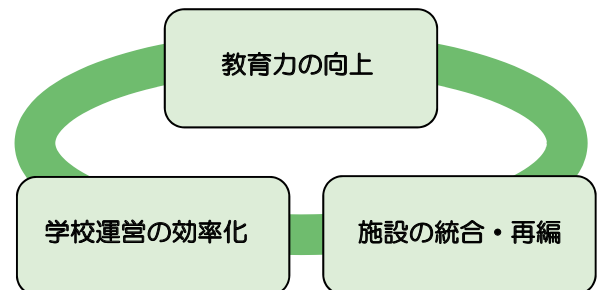
まちの将来像

“つながり”で築く躍動するまち 北方

3つの基本理念



北方学園構想



6つのビジョン（具体的な施策）

★つながりと信頼を深め みんなの力でつくるまち

- 住民参加（協働）事業
- コミュニティセンター運営事業
- ホッと・カフェ関連事業

★いつまでも住み続けたいまち

- 南東部開発事業
- 公共インフラ維持補修事業
- 公共交通関連事業

★地域の力で安心・安全のまち

- 防災対策事業
- 平和啓発事業
- 人権教育・啓発事業

★賑わいと活気に満ち 未来に輝くまち

- 町制130周年関連事業
- シティプロモーション事業
- 商・工・農業振興事業

★みんなの力で 健やかに暮らせるまち

- 子育て支援事業
- 高齢者等支援事業
- 国民健康保険事業

★夢をもち共に学び合えるまち

- 北方学園構想検討事業
- 学校の教育力向上事業
- 生涯学習推進事業

◎目次

平成30年度 予算規模	1P
今年の主な事業等		
つながりと信頼を深めみんなの力でつくるまち	2P
いつまでも住み続けたいまち	4P
地域ので安心・安全のまち	6P
賑わいと活力に満ち未来に輝くまち	8P
みんなの力で健やかに暮らせるまち	9P
夢をもち共に学び合えるまち	15P
一般会計以外の会計業務（企業会計・特別会計）	18P

◎本文中の各項目の見方

事業名称です。☆があるものは新規又は変更がある事業です。

事業の予算額です。()内は平成29年度当初予算額です。

町制施行130周年記念事業 ☆

284万円(新規)

町制施行130周年を記念して式典を行うほか、記念切手や町勢要覧の作成、愛称が決定した都市計画道路に看板の設置等を行います。

主な経費（総務費）

記念切手等作成費 ☆154万円
通り名称看板設置費 ☆66万円

予算の内訳

町の負担額 284万円

予算額の内、主な経費です。
()書きは、歳出科目です。

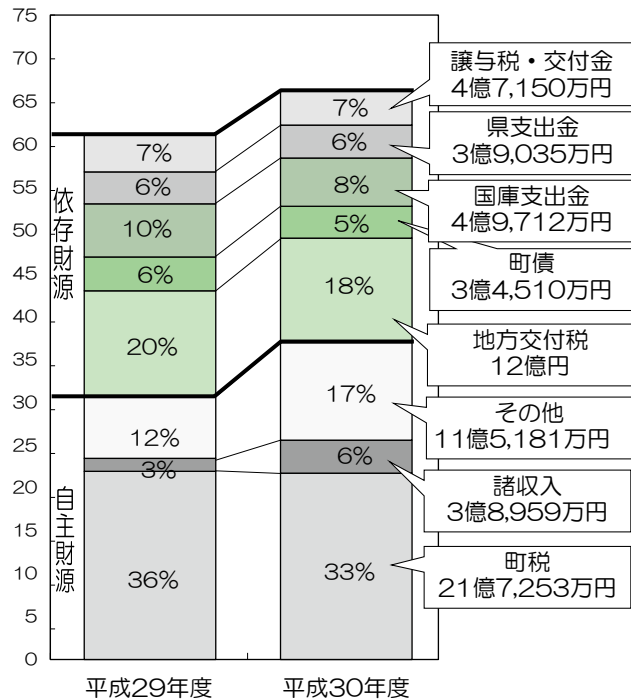
歳入予算（事業の財源）の内訳です。

平成30年度一般会計予算総額

66億1,800万円

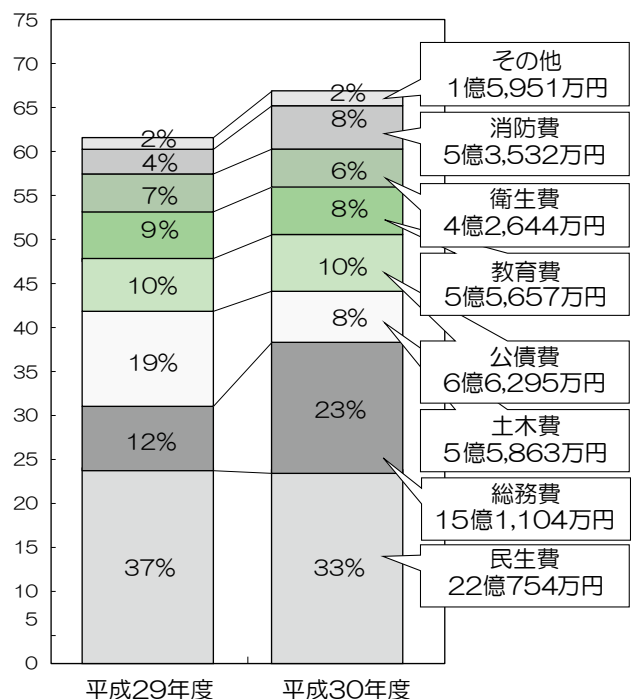
<歳入>

(単位：億円)



<歳出>

(単位：億円)



<会計別当初予算額>

(単位：万円)

会計区分	平成30年度	平成29年度	対前年比較	
			増減額	増減率%
1. 一般会計	661,800	611,000	50,800	8.31
2. 特別会計等	436,445	398,364	38,081	9.56
イ. 国民健康保険会計	191,500	247,699	△56,199	△22.69
ロ. 下水道事業会計	70,068	75,709	△5,641	△7.45
ハ. 上水道事業会計	25,641	27,460	△1,819	△6.62
ニ. 後期高齢者医療会計	19,786	19,723	63	0.32
ホ. 南東部開発事業会計	129,450	27,773	101,677	366.10
総計	1,098,245	1,009,364	88,881	8.81

住民参加（協働）事業

114 万円(129 万円)

住民参加によるまちづくりを進めるため、公募の委員による政策審議会（通称ワイガヤ議会）や住民向けの予算書を作成し、説明会（町民対話集会）を開催しています。



ワイガヤ議会全体会

主な経費（総務費）

政策審議会委員報償金	80 万円
住民向け予算書印刷費	34 万円

予算の内訳

町の負担額	114 万円
-------	--------

コミュニティセンター運営事業 ★

104 万円(新規)

住民同士の“つながり”を深めるため建設していたコミュニティセンターが完成しました。設計の段階から利用される方々に加わっていただくなど、利用者自らが施設の管理運営を行うことにより、利用しやすく、各種のグループ間の連携を深められる施設を目指します。

主な経費（教育費）

コミュニティセンター費	☆104 万円
-------------	---------

予算の内訳

町の負担額	104 万円
（使用料収入 30 万円）	

議会の活動報告事業

123 万円(109 万円)

議会に提案された議案などの審査経過や一般質問などの内容をお知らせするための「議会だより」の発行や、会議録の作成を行うほか、町ホームページでも公開しています。

主な経費（議会費）

議会だより（6,500 部、4 回）	83 万円
議事録作成業務委託料（4 回）	40 万円

予算の内訳

町の負担額	123 万円
-------	--------

定住奨励金交付事業

4,020 万円(4,060 万円)

定住人口の増加を図るため、町内に住宅を新築又は新築住宅を購入し、入居された方に「定住奨励金」を交付します。この制度により、対象となる住宅とその敷地の固定資産税額が5年間実質0円になります。

※住宅の建て替えの場合は、住宅のみが対象となります。

主な経費（総務費）		予算の内訳	
定住奨励金	4,020 万円	町の負担額	4,020 万円

戸籍・住民基本台帳に関する事務事業

2,091 万円(1,802 万円)

戸籍システム・住民基本台帳関係の整備などや戸籍謄抄本、住民票の写し、諸証明の交付を行っています。また、マイナンバーカードの交付や近隣市町との連携による戸籍や住民票等の広域相互発行、住基ネットを利用したサービスなどを行っています。

主な経費（総務費）		予算の内訳	
戸籍システム	817 万円	国の負担額	207 万円
住民情報システム	768 万円	県の負担額	36 万円
住民基本台帳ネットワークシステム	142 万円	町の負担額	1,848 万円
マイナンバーカード交付事業費	183 万円	（手数料収入	708 万円）

地域包括支援事業

4,051 万円(3,890 万円)

地域包括支援センターでは専門職が高齢者のあらゆる相談に対応します。また、医療や介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていけるよう、「ホッと・カフェ」など地域のつながりと信頼を深めるための事業を実施します。



ホッと・カフェつどいの様子

主な経費（民生費）	
地域包括支援センターの運営	2,930 万円
在宅医療介護連携事業	262 万円
生活支援体制整備事業	800 万円
「ホッと・カフェ」の運営	45 万円

予算の内訳	
町の負担額	4,051 万円
（包括支援事業受託収入等	4,051 万円）

道路整備改良事業

4,296 万円 (3 億 2,770 万円)

町道 381 号線に歩道を設置する工事や、側溝改良工事を行います。

主な経費（土木費）

町道 381 号線道路改良工事	3,700 万円
町道 138 号線他側溝改良工事	451 万円

予算の内訳（前年度繰越含む）

国の負担額	2,035 万円
町の負担額	2,261 万円

道路維持補修事業 ★

5,870 万円 (8,013 万円)

老朽化により破損が著しい道路、側溝等について、皆さんの要望に応じて舗装及び側溝の補修・修繕を行います。また、道路施設の維持管理として、側溝清掃や街路樹剪定等を行います。道路施設の老朽化に伴い、橋梁や舗装等道路施設の点検・修繕を行います。

主な経費（土木費）

街路樹管理委託料	1,025 万円
修繕料	400 万円
補修等全面委託料	1,826 万円
橋梁等点検委託料	600 万円
橋梁補修工事	1,200 万円
舗装点検・計画策定委託料	☆200 万円

予算の内訳

国の負担額	1,100 万円
町の負担額	4,770 万円
（手数料収入	920 万円）

ごみ処理・減量化対策事業

2 億 5,611 万円
(2 億 7,917 万円)

ごみの減量化・資源化を推進するため、種別ごとの分別収集、古紙類集団回収助成やリサイクルセンターにおける資源ごみの拠点回収などを行っています。

主な経費（衛生費）

町指定ごみ袋他印刷費	500 万円
各種廃棄物収集処理委託料	6,800 万円
西濃環境整備組合負担金	9,837 万円
古紙回収補助金	40 万円
もとす広域連合衛生施設負担金	1,382 万円
リサイクルセンター運営費	5,454 万円

予算の内訳

町の負担額	2 億 5,611 万円
（手数料収入	3,456 万円）
（廃棄物売払収入等	420 万円）

公園整備事業 ★

4,466 万円(4,297 万円)

経年による公園施設の老朽化等に伴い、遊具や施設の点検・修繕を行います。また、宮東公園に新しい遊具を設置する工事を行います。

主な経費（土木費）

公園管理委託料（24 公園）	2,104 万円
公園遊具点検	127 万円
公園遊具修繕	400 万円
宮東公園整備工事	☆400 万円
円鏡寺公園トイレ修繕	☆100 万円

予算の内訳

町の負担額	4,466 万円
（使用料収入	12 万円）

公共交通関連事業

1,698 万円(1,821 万円)

バスの利用促進のため、引き続きバス乗車券（アユカ）の助成を行うほか、大野穂積線を対象に補助を行い、町内バス路線の維持を図ります。また、65 歳以上の運転免許証自主返納者の方にはアユカの無償交付も引き続き行います。

主な経費（総務費）

バス乗車券購入費	1,180 万円
バス路線維持補助金	500 万円

予算の内訳

町の負担額	1,698 万円
（個人負担金	385 万円）



交通安全対策事業



1,525 万円(1,825 万円)

高齢者の交通被害・加害事故を防止するため、高齢者を対象とした交通安全講習や交通安全啓発活動を行います。

また、LED防犯灯への更新やカーブミラー等の修繕など、交通安全施設の整備に努めます。

主な経費（総務費）

交通安全設備設置事業 （道路反射鏡、防犯灯等）	70 万円
防犯灯等修繕（更新）料	670 万円
防犯灯電気代（1,082 基）	720 万円

予算の内訳

町の負担額	1,525 万円
-------	----------

非常備消防事業



1,555 万円(1,357 万円)

消防団活動の推進や、消火栓用ホース格納箱の設置など町内の火災や自然災害に早期に対応できる環境づくりを推進します。

消防団は、災害時の地域防災力の 1 つとして大変重要な組織です。1 人でも多くの方に消防団員になっていただけるようご協力をお願いします。

主な経費（消防費）

消防活動費用弁償 （火災、訓練、年末夜警他）	400 万円
本巣郡消防協会負担金	160 万円
消火栓用ホース格納箱（4 基）	82 万円

予算の内訳

国の負担額	91 万円
町の負担額	1,464 万円



消防団活動の様子

非核平和啓発事業



13 万円(29 万円)

平成23年9月の「非核平和都市宣言」を広く周知し、平和を次世代に引き継いでいくため、今年は8月2日（木）に平和祈念講演会を実施します。

昨年度は、北方中学校生徒による平和学習の発表後、「岐阜空襲を記録する会」の篠崎氏と中島氏にご講演いただきました。また、戦没者の慰霊と平和への祈りを込めて、清流平和公園に設置した「平和の鐘」の打鐘式を行いました。

主な経費（総務費）

平和祈念講演会委託料	10 万円
------------	-------

予算の内訳

町の負担額	13 万円
-------	-------

災害対策事業 ★

1,576 万円 (1,080 万円)

「自助・共助・公助」をテーマに様々な災害対策事業を行います。今年度も引き続き自主防災訓練支援事業の一環として、自主防災訓練相談会を実施する予定です。自主防災訓練対象自治会のみなさんのみならず、多くの方の参加をお願いします。

防災ハンドブック・ハザードマップの改訂☆：各家庭の防災対策を再点検し、いつ起こるか分からない災害に備えるための防災ハンドブックと、被害範囲を地図化したハザードマップを更新し、町民一人ひとりの防災意識を高め、地域防災力の向上を図ります。



自主防災訓練の様子

主な経費（消防費）	
防災ハンドブック更新業務委託料	☆243 万円
ハザードマップ更新業務委託料	☆600 万円
J-ALERT更新工事	☆227 万円

予算の内訳	
国の負担額	156 万円
町の負担額	1,420 万円

消防広域化事業の開始 ★

4 億 9,937 万円 (新規)

平成30年4月から、瑞穂市・山形市・本巣市・北方町の消防事務を岐阜市へ委託する岐阜地域4市1町消防広域化が開始されています。

これにより岐阜市消防本部は、行政区域を越えた消防活動が可能となるため、災害の複雑化・大規模化等に対応できる効率的で強固な消防体制の構築が可能となり、現場到着時間の短縮や初動体制の強化等が見込まれています。

主な経費（消防費）	
消防事務委託料	☆2 億 9,180 万

予算の内訳	
町の負担額	4 億 9,937 万円
(岐阜市派遣職員負担金	1 億 9,363 万円)

人権施策推進指針策定事業 ★

100 万円 (新規)

町内における人権に関する住民意識調査・分析を実施し、人権教育及び人権啓発に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための「人権施策推進指針」を策定します。

主な経費（総務費）	
人権施策推進指針策定事業	☆100 万円

予算の内訳	
県の負担額	50 万円
町の負担額	50 万円

町制施行 130 周年記念事業 ★

284 万円(新規)

町制施行 130 周年を記念して式典を行うほか、記念切手や町勢要覧の作成、愛称が決定した都市計画道路に看板の設置等を行います。

主な経費（総務費）

記念切手等作成費 ☆154 万円
通り名称看板設置費 ☆66 万円

予算の内訳

町の負担額 284 万円

シティプロモーション事業

300 万円(300 万円)

若者たちが企画・運営の主体となって、町内外の若者向けシティプロモーションイベントを開催します。

昨年度も清流平和公園にて野外音楽フェスをを行いました。SNS などのツールを使い、町内外に PR を行った結果、10 代 20 代の若者を中心に約 2,000 人の来場がありました。

主な経費（総務費）

シティプロモーション事業委託料
300 万円

予算の内訳

町の負担額 300 万円



昨年度行った音楽フェスの様子

広報活動事業

544 万円(544 万円)

町政の内容や、様々な情報を発信するための月 1 回の広報の発行や、ホームページの更新を行います。

主な経費（総務費）

広報「きたがた」印刷費 445 万円
ホームページ更新委託料 99 万円

予算の内訳

町の負担額 544 万円



児童手当支給事業

3億2,766万円
(3億3,120万円)

子ども・子育て支援事業として、3歳未満の子どもには1万5千円、3歳～小学校修了前までの子どもには1万円（ただし第3子以降の子どもは1万5千円）、中学校に通う子どもには1万円（月額）の手当が年3回（6月、10月、2月）支給されます。

（所得制限あり。所得制限以上の場合は、特例給付として5千円）

主な経費（民生費）

平成30年2月～

平成31年1月分 3億2,766万円

予算の内訳

国の負担額 2億2,776万円

県の負担額 4,995万円

町の負担額 4,995万円

福祉医療給付事業

2億2,060万円
(2億3,452万円)

中学3年生までを対象とした乳幼児等医療費、重度心身障がい者（児）および母子・父子家庭などに対して医療費の窓口負担分を全額助成しています。

※乳幼児医療費助成以外は所得制限があります。

主な経費（民生費）

乳幼児医療費助成（小学校入学まで） 4,020万円

乳幼児医療費助成（中学生まで） 5,000万円

重度心身障害者医療費助成 10,000万円

母子父子家庭医療費助成 3,040万円

予算の内訳

県の負担額 8,530万円

町の負担額 1億3,530万円

保育園の運営事業

3億2,710万円
(3億2,412万円)

町立保育園では、「心身共に健康でたくましい子」を保育理念として、子ども達の健やかな成長を支えていくように計画をたてて保育をしています。今年度は3歳未満児の保育ニーズの増加に対応するため、北保育園に1歳児クラスの新設や定員の拡大、東保育園の保育標準時間の延長を行うなど、子育て支援の充実を図っています。

主な経費（民生費）

保育園運営費 2億8,111万円

需用費（保育材料・給食費等） 4,599万円

予算の内訳

国の負担額 162万円

県の負担額 171万円

町の負担額 3億2,377万円

（保育料収入 6,377万円）

認可保育所への助成事業

1,850 万円 (1,102 万円)

町が認可した民間地域型保育（小規模保育）施設の運営にかかる費用を負担し、保育希望が多い3歳未満児の保育の場の確保を行っています。

主な経費（民生費） 地域型保育給付負担金 1,850 万円		予算の内訳 国の負担金 863 万円 県の負担金 431 万円 町の負担額 556 万円	
----------------------------------	--	---	--

病児保育事業

915 万円 (721 万円)

病児保育は、保護者が就労等のため、病気またはその回復期にある小学3年生までのお子さんを家庭で看病できない場合に、専門スタッフのいる医療機関に併設した施設で一時的に預かる保育事業です。町内では鹿野クリニック内にある「アリエル」で行っています。

また、多子世帯の方を対象に利用料の助成も行っています。

主な経費（民生費） 医療機関委託料 874 万円		予算の内訳 国の負担額 291 万円 県の負担額 291 万円 町の負担額 333 万円 （他市町負担額 249 万円）	
-----------------------------	--	--	--

子ども館の運営事業

4,310 万円 (4,313 万円)

子ども館は、未就学児とその保護者が利用できる子育て支援センターと、小学生から高校生までが利用できる児童館を併せもった施設です。子育てしやすいまちづくりをめざし、地域から親しまれ地域に開かれた子ども館運営に努めていきます。



腹話術ライブの様子

主な経費（民生費） 運営事業委託料 3,750 万円		予算の内訳 国の負担額 700 万円 県の負担額 700 万円 町の負担額 2,910 万円 （発電電力売払収入 15 万円）	
-------------------------------	--	---	--

子育て支援助成金事業

1,058 万円 (1,153 万円)

保育園、幼稚園、小・中学校に通う第3子以降の児童・生徒に係る学習費や給食費などの保護者負担額の一部を助成し、経済的負担を軽減することにより、子育てを支援します。

主な経費（民生費）	
町・私立幼稚園児助成（10人）	83万円
保育園児助成（29人）	308万円
小学生助成（66人）	343万円
中学生助成（45人）	324万円

予算の内訳	
町の負担額	1,058万円

ファミリー・サポート・センター事業

180 万円 (180 万円)

ファミリー・サポート・センターは、地域で子育てのサポートを受けたい人（利用会員）とサポートをしたい人（提供会員）が会員となり、地域で子育てを応援する会員組織です。子どもを預かってほしい方や、小学校等への送迎を望まれる方は会員登録をお願いします。

登録を希望される方は、お気軽に北方町ファミリー・サポート・センター事務局（ままプラザほっと内）323-2675にご連絡ください。

主な経費（民生費）	
ファミリー・サポート・センター運営委託料	180万円

予算の内訳	
国の負担額	60万円
県の負担額	60万円
町の負担額	60万円

敬老事業

302 万円 (318 万円)

今年度の敬老会（75歳以上の方が対象）を9月13日（木）に開催します。芸能やお祝い品など趣向をこらして、長寿をお祝いする楽しい会を催します。

また、88歳と100歳の方には長寿のお祝い金を贈ります。

主な経費（民生費）	
敬老会 75歳以上対象 （2,064人）	211万円
祝金 88歳（71人）	71万円
100歳（2人）	20万円

予算の内訳	
町の負担額	302万円

介護予防事業 ★

1,422 万円(1,127 万円)

介護予防・日常生活支援総合事業に対応した介護予防事業を実施し、一人ひとりの生活状況に合わせた柔軟なサービスを提供します。また、「いきいき百歳体操」の普及に力を入れ、健康づくりや生きがいを推進します。

主な経費（民生費）

通所型介護予防事業委託料	732 万円
元気はつらつ教室・ミニデイサービス	
訪問型介護予防事業委託料	411 万円
生活支援ヘルパー	
一般介護予防事業	132 万円
☆いきいき百歳体操くらぶ	
すまいる体操教室・すまいる認知症予防教室	

予算の内訳

町の負担額	1,422 万円
（介護予防事業受託事業収入	
1,422 万円）	

デイサービスセンター円苑運営事業

5,523 万円(4,844 万円)

通所介護施設として、運動機能向上など在宅で暮らす介護高齢者の自立的生活の支援をします。また、介護予防のためのミニデイサービス事業も実施しています。

主な経費（民生費）

社会福祉協議会への運営委託料	4,485 万円
施設管理委託料	135 万円

予算の内訳

町の負担額	5,523 万円
（介護保険収入	4,671 万円）
（使用料など	770 万円）

認知症施策総合推進事業 ★

1,554 万円(940 万円)

認知機能テスト機器を導入して、「ホッと・カフェ」など様々な行事等で認知機能テストを行える機会を作ります。いきいき支援センターまどかに軽運動器具（リカンベントトータルサイクル）を設置するなど、認知症の予防や早期発見・意識啓発を推進します。

また、小学生を対象とした「キッズサポーター」養成講座を開講するなど認知症に対する正しい知識の普及に努め、地域での暮らしを支え合う体制づくりを進めます。

主な経費（民生費）

認知症地域支援・ケア向上事業業務委託料	390 万円
認知機能テスト機器	☆169 万円
リカンベントトータルサイクル	☆28 万円

予算の内訳

町の負担額	1,554 万円
（認知症施策推進事業受託事業収入	1,542 万円）

障がい者（児）への支援事業

3億7,530万円

(3億6,244万円)

障がいの種別（身体、知的、精神、難病等含む）にかかわらず、障がいのある人たちが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の障がい者ニーズにあわせて必要なサービスを提供しています。

また、昨年度就労継続支援 B 型事業所に移行した「障がい福祉サービス事業所 もちの木」を核とした、地域共生型サービス事業の推進を図っていきます。

主な経費（民生費）

障がい者自立支援給付(介護給付費)	2億6,343万円
〃 (医療給付費)	828万円
障がい者(児)地域生活支援事業	1,019万円
障がい児通所給付	7,000万円

予算の内訳

国の負担額	1億7,731万円
県の負担額	8,881万円
町の負担額	1億918万円

地域自殺対策強化事業 ★

13万円(新規)

誰もが生きやすい世の中にし、自死（自殺）を予防するために各機関と連携し、相談や支援、情報の発信等を行います。円滑に支援できるように「自殺対策計画」を策定します。

主な経費（衛生費）

若年者自殺対策啓発用品	☆7万円
自殺対策計画策定協議会報奨金	☆6万円

予算の内訳

県の負担額	4万円
町の負担額	9万円

子育て世代包括支援センター ★

659万円(新規)

地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する体制を整備していきます。

主な経費（衛生費）

運営費	☆603万円
各種会議報償費	☆42万円

予算の内訳

国の負担額	141万円
県の負担額	83万円
町の負担額	435万円

予防接種事業

5,015 万円(5,166 万円)

乳幼児期に 8 種類、小学生で 2 種類、中学生女子に 1 種類、高齢者で 2 種類の予防接種を実施します。

主な経費（衛生費）

各種予防接種委託料	4,857 万円
インフルエンザ予防接種扶助	50 万円

予算の内訳

町の負担額	5,015 万円
-------	----------

母子保健事業

3,080 万円(3,148 万円)

妊娠届から乳幼児期へと切れ目のない保健事業（健診、教室、訪問、相談）を行っています。



乳幼児健康診査の様子

主な経費（衛生費）

乳幼児健康診査報償金	180 万円
妊婦一般健康診査委託料	2,044 万円
特定不妊治療費助成金	150 万円
新生児聴覚検査助成金	57 万円
一般不妊治療費助成金	25 万円
妊婦歯科検診	41 万円

予算の内訳

国の負担額	37 万円
県の負担額	37 万円
町の負担額	3,006 万円

成人の健康増進事業

2,032 万円(2,076 万円)

各種健診や健康相談を行い町民みなさんの健康寿命延伸を目指しています。来年度(平成 31 年度)まで、県の補助金により 40～69 歳までの方は、大腸がん検診を無料で受診していただくことができます。ぜひご利用ください。

主な経費（衛生費）

各種検診委託料

乳がん検診（990 人）	515 万円
胃がん検診（340 人）	192 万円
子宮頸がん検診（702 人）	442 万円
大腸がん検診（860 人）	159 万円
前立腺がん検診（170 人）	32 万円
肺がん検診（1,594 人）	196 万円
歯周疾患検診（60 人）	27 万円
骨粗しょう症検診（150 人）	57 万円
わかば健診（190 人）	169 万円

日曜日集団健（検）診

健康診断及び各種がん検診が受診できます。

7月29日（日）、8月5日（日）

5月9日（水）より 電話予約開始

保健センター ☎058-323-7600

予算の内訳

国の負担金	7 万円
県の負担額	148 万円
町の負担額	1,877 万円

北方学園構想検討事業 ★

22万円(新規)

本年度より、よりよい教育環境を整えるため「北方学園構想」を計画的に進めていきます。5年後に町内の小学校3校と中学校1校を義務教育学校2校に再編する予定です。本年度は、学校再編に向けて具体的な計画を構築するため、学校構想検討委員会を立ち上げます。

主な経費（教育費）	
学校構想検討委員会委員報酬	☆22万円

予算の内訳	
町の負担額	22万円

通級指導教室設置事業

225万円(382万円)

通常学級に在籍する支援が必要な児童生徒に対して、学校内に通級指導教室を設けて、個別の指導にあたります。

主な経費（教育費）	
通級指導教室担当教諭賃金	225万円

予算の内訳	
町の負担額	225万円

**放課後子ども教室及び
放課後児童クラブ（学童保育）**

2,665万円(2,816万円)

各小学校に放課後子ども教室を開設し、児童が学習できる場を設けています。また、放課後児童クラブについては、保護者が就労などで昼間家庭にいない児童に対し、児童が安全に過ごせる場所を提供しています。

主な経費（教育費）	
放課後子ども教室指導員賃金	46万円
放課後児童クラブ児童支援員報酬（6人）	1,048万円
学童保育補助員賃金	1,571万円

予算の内訳	
国の負担額	595万円
県の負担額	606万円
町の負担額	1,464万円
（放課後児童クラブ利用者負担金 996万円）	

教員業務支援アシスタント事業

360万円(316万円)



教員業務支援アシスタント

教員が行っている事務作業を減らし、児童生徒と向き合う時間を確保するため、「教員業務支援アシスタント」を各小中学校に配置します。教員の勤務改善を進め、教育力の向上を図ります。

主な経費（教育費）	
教員業務支援アシスタント賃金	360万円

予算の内訳	
国の負担額	340万円
町の負担金	20万円

いじめ防止対策事業

149万円(137万円)

「北方町いじめ防止基本方針」に基づいて、「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題調査委員会」を設置し、学校でのいじめの防止と対策を総合的に推進していきます。

また、児童生徒には学級満足度調査を実施し、一人ひとりの学校生活の状況を客観的に把握し、いじめ問題や不登校等に対応していきます。

主な経費（教育費）

学校満足度調査判定業務委託料 149万円

予算の内訳

町の負担額 149万円

不登校児童対策事業

188万円(276万円)

人と関わるのが苦手な子や、何らかの事情で学校に行けなくなった子を対象に適応指導教室「大空」を設置しています。男女2名の専門の指導員を配置し、指導・援助を行います。

主な経費（教育費）

適応指導教室相談員賃金 188万円

予算の内訳

町の負担額 188万円

スクールハートサポーター配置事業 ★

705万円(新規)

本年度より、各小中学校に、いじめや不登校などの問題行動、DVなど、心に問題を抱く児童生徒や保護者のケアにあたる「スクールハートサポーター」を配置します。

主な経費（教育費）

スクールハートサポーター賃金
☆705万円

予算の内訳

町の負担額 705万円

コミュニティスクール (学校運営協議会) 推進事業

43万円(37万円)

コミュニティスクールとは、地域、家庭、園・学校が目標を共有し、いっしょに園児児童生徒を育てていく仕組みの学校です。

昨年、町内の各学校、町立幼稚園だけでなく、保育園、私立幼稚園も含め、「北方コミュニティ学園」として協議会を設置しました。地域、家庭、園・学校が協力して「たくましい北方の子」を育てていきます。

主な経費（教育費）

コミュニティスクール経費 43万円

予算の内訳

町の負担額 43万円

小・中学校施設改修事業

134 万円(1,046 万円)

安心・安全な教育環境を整備するため、次の事業に取り組みます。

主な経費（教育費）	
北方中学校改修工事 （管理棟軒下改修工事）	44 万円
北方小学校改修工事 （AED設置工事他）	53 万円
北方西小学校改修工事 （AED設置工事他）	37 万円

予算の内訳	
町の負担額	134 万円

きらりホール主催事業

870 万円(740 万円)

きらりホールでは、コンサート等を定期的・継続的に開催し、幅広い分野の芸術、文化に触れる機会の充実を図ります。

主な経費（教育費）	
各種イベント委託料	850 万円
プレイガイド発券事務委託料	20 万円

予算の内訳	
町の負担額	870 万円
（入場料収入	380 万円）

主な主催事業

【町制施行 130 周年企画】

- ・布施明コンサート（7/21）
- ・岸谷かおりコンサート（9/16）
- ・高田渡を語り、歌う
～なぎら健吉&高田蓮コンサート（12/1）



布施 明

※きらりホール主催事業は、住民ボランティアグループ「きらりスタッフ」がサポートしています。（メンバー募集中！）

「未来につなぐ心の糧」作品公募事業

245 万円(257 万円)

今年度も、明日の希望や生きがいにつながる「心の糧」を募集します。今回のテーマは「あこがれ」です。平成 31 年 1 月 20 日に受賞式と記念講演会を行う予定です。

主な経費（教育費）	
「心の糧」賞品及び賞金	107 万円
冊子印刷代	50 万円

予算の内訳	
町の負担額	245 万円



未来につなぐ心の糧発表会

生涯学習推進事業（各種講座・スーパー土曜事業）

69万円(68万円)

生涯学習講座・教室は、スポーツや文化活動に気軽に参加できる学びの場を提供するものです。また、昨年度より、スーパー土曜授業を新設しました。この事業は、小中学生を対象に各種のスペシャリストを講師に招いて授業を行います。今年度は内容を見直し、多様な学習機会の充実を図ります。

主な経費（教育費）	
講師謝金	69万円
（生涯学習講座、スーパー土曜授業他）	



スーパー土曜授業（おもしろ算数・数学）

予算の内訳	
町の負担額	69万円

図書館運営事業 ★

526万円(527万円)

町立図書館は、乳幼児から高齢者まで、年齢も立場もいろいろな方々に利用していただいています。いつも地域の方が気軽に立ち寄っていただける図書館でありたいと、親切な対応を心がけています。

また、今年度は開館 30 周年記念として「ブックスタート事業」を導入します。

主な経費（教育費）	
一般図書購入費	400万円
雑誌・新聞購入費	108万円
ブックスタート導入費	☆18万円



おはなしポケットの様子

予算の内訳	
町の負担額	526万円

一般会計以外の会計事務（企業会計・特別会計）

南東部開発事業（特別会計）

12億9,450万円
(2億7,773万円)

地域経済活性化と新しい雇用の場を創出するため、地域再生計画にて設定した企業誘致エリアの造成を引き続き行います。

主な経費	
開発業務委託料	5億5,160万円

予算の内訳	
町の負担額	12億9,450万円
（町有地売払収入	12億9,000万円）

上水道事業（企業会計）★

2億5,641万円
(2億7,460万円)

上水道の安定した供給を行うため、水源地設備の維持管理と直流電源盤の取替及び配水管の耐震化工事を行います。

主な経費

配水管耐震化事業	4,660万円
水源地直流電源盤取替工事	☆2,376万円

参考

水道料金収入	1億5,340万円
--------	-----------

下水道事業（特別会計）

7億68万円
(7億5,709万円)

下水を浄化するため、下水処理場（ふれあい水センター）や下水管の維持管理などを行います。

今年度は下水処理場の電気設備の長寿命化事業を行います。

主な経費

処理場電気設備長寿命化工事	4,320万円
処理場耐震診断委託料	2,160万円

参考

受益者負担金及び使用料収入	2億6,742万円
太陽光発電土地使用料収入	245万円

国民健康保険事業（特別会計）

19億1,500万円
(24億7,699万円)

国民健康保険は、被保険者の保険税によって支えられ、被保険者の病気やけが、出産及び死亡などの場合に保険給付を行う制度です。今年度からは岐阜県が共同保険者として財政運営の主体となります。

また、40歳以上の方を対象に、生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として「特定健康診査」を実施するとともに、保健指導を実施しています。

主な経費

保険給付費	13億3,088万円
国民健康保険事業費納付金	5億2,541万円

参考

国民健康保険税収入	3億9,089万円
県の負担額	13億5,685万円

後期高齢者医療制度事業
（特別会計）

1億9,786万円
(1億9,723万円)

75歳以上（65歳～74歳の一定の障がい認定者）の人の病気やけがなどに関して必要な保険給付を行う制度です。

また、生活習慣病の早期発見・早期治療のために「すこやか健診」や、高齢者口腔健診「ぎふ・さわやか健診」を実施しています。

参考

後期高齢者医療保険料収入	1億4,100万円
--------------	-----------

平成30年度町民対話集会日程

開催日	時間	会場
5月14日(月)	午後7時	勤労青少年ホーム 軽運動室
5月15日(火)	午後7時	宮東ふれあいセンター 軽運動室
5月17日(木)	午後7時	庁舎2階 大会議室

町民対話集会の際はこの冊子をご持参ください。

●お問い合わせ

北方町役場総務課企画財政係

〒501-0492

岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地

電話番号 058-323-1111 (代)

FAX番号 058-323-2963

ホームページURL <http://www.town.kitagata.gifu.jp/>

Eメールアドレス soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp